

## ツルガ薬局 漢方症例 《 40代女性 20年間のどがゴロゴロ鳴る 》

■ 2013年3月10日

「飲食後、また飲食中にゲップが出ずに、のどに溜まりゴロゴロ鳴ってしまう。カエルみたいで恥ずかしい」

友達と食事をする時など、カエルのようにゴロゴロなるので大変恥ずかしい。明後日(12日)に食事会があるので、とにかく何とか少しでも改善したい、と相談。

問診すると、

- ・ 10代後半から、ずっとこの症状ある
- ・ 食べ過ぎたり、カフェイン飲料を多く取ったり、お酒を飲むと鳴ることが多い
- ・ 最近では食べ過ぎなくても鳴る
- ・ お腹がポーンと張る感じもする(ニカニカという表現はピンとこない)
- ・ 家でも外出していても症状は同じで、ストレスが原因で鳴る感じはないようで、あくまで飲食に関係している
- ・ 冷えは常にある
- ・ ヤクルトやヨーグルトを食べないと便秘しやすい
- ・ 浄血丸と苓桂朮甘湯を頭痛や生理症状などで服用している

### 【考察】

すぐに頭に浮かんだ処方は、「射干麻黄湯」。漢方薬の教科書の金匱要畧(きんきょうりゃく)に、肺などの乾きによってカエルのようにゴロゴロのどが鳴る時に使うと書いてあります。

もう一つ処方が浮かんだのが「強胃腸散」。しかし実はこの方は、昨年12月にも同じ症状でご相談されていて、その時には別のスタッフが「強胃腸散」をすでに処方していた経緯があります。この強胃腸散は、食べ過ぎやストレスなどで胃腸に余分に熱がこもってしまって、そのためにのどに影響(ゴロゴロ)が出ているときに有効と考えられる漢方薬です。これを服用しても、その時はあまり変化がなかったとのことでした。

これを踏まえて、再度状態を考えると、食べ過ぎや飲み過ぎで、また最近では過ぎてなくても症状が起こるということから根本に胃の弱りがあることを予測し、この胃の弱りが原因して、心胸中に水や気が滞り、のどがゴロゴロ鳴ってしまっていると考

えました。また射干麻黄湯の処方構成している生薬も考慮し、茯苓・生姜・枳実を中心とする漢方薬に決めて、3日分処方(とりあえず明後日の食事会まできちんと飲むように)。

## 【経過・結果】

### ■ 3月15日

3月12日の食事会での調子をお伺いすると、  
すごく調子が良く、こんなに楽しめた食事会はいつぶりかしら、と感動される。  
20年以上症状が出ていたのに、それが嘘のように出なかったのも、いつまでもあの場でしゃべっていたいと思えるほど楽しかった、とのこと。  
これから毎日飲んだほうが良いか、など相談もあり、話し合った結果、毎日夕食前に飲む習慣をつけ、急な食事会にも対応できるようにしましょう、ということになった。食事会があると分かっている時には、その2時間前と食後にも飲むことになった。

同じ漢方薬 14日分 処方。

### ■ 4月3日

すごく調子が良い。この漢方薬を1日2回で飲んでみると、のどが鳴ることはないし、胃の調子もすごく良いとのこと。

同じ漢方薬 1カ月分 処方。

継続中。

漢方の専門相談は、ツルガ薬局の漢方専門相談スタッフまでお気軽にどうぞ♪

漢方相談問診表は、ツルガ薬局のホームページにて無料ダウンロードできます  
ツルガ薬局ホームページのアドレスは→<http://tsurugayakkyoku.com>